

*腎機能低下時の減量方法については、クレアチンクリアランスに応じて、S-1の投与量を変更すること

Ccr60～80mL/min 初回量より必要に応じて1段階減量

Ccr40～59mL/min 原則として1段階減量

Ccr30～39mL/min 原則として2段階減量

Ccr30以下は禁忌

※S-1の内服量

血液毒性・非血液毒性発現時の休薬・減量・再開基準を参考にする。

体表面積	1回用量※	1段階減量	2段階減量
～<1.25m ²	40mg/回	30mg/回	25mg/回
1.25m ² ≤～<1.5m ²	50mg/回	40mg/回	30mg/回
1.5m ² ≤～	60mg/回	50mg/回	40mg/回

提出文献: KCSS1701試験